

No.012 西新宿モード of 乗換案内(スマートシティアプリ)



実施場所：

西新宿エリア内

期間：

2022年1月15日～2022年3月31日

解決を目指す西新宿の課題：

- 西新宿エリアの賑わい創出に向けた、統一的な情報発信がされていない

実施内容：

1つのアプリで西新宿の移動と滞在が便利！新たな出会いと賑わいを創出！

西新宿の課題である昼夜の人口差を解消するべく、乗換案内アプリの中に「西新宿モード」を構築。人と人・人と場所の、新たな出会いから生まれる賑わいの創出を目指し、街の情報を集約、さらに、西新宿エリアの滞在を便利にする複数の機能を連携し提供した。



各社の強みを活かした機能を連携！

- ・飲食店の混雑状況をリアルタイムで確認
※5Gの利用で遅延なくリアルタイム配信を実現
- ・アプリから事前決済で楽々テイクアウト
- ・AR道標で移動中の方向を確認
- ・ビジネスマッチングで街の可能性を最大化

西新宿エリアで新たな情報を発見！

スマートシティカレンダーに街の情報を集約。目的の発見から移動ルートの表示まで、検索することなく表示される。

※本事業は、都の「令和3年度西新宿エリアにおける5Gを含む先端技術を活用したスマートシティサービス」の補助事業として実施しました。

効果検証結果 (KPI) :

- **西新宿モードの利用者数**
 - ・通知ユーザー数：120,436人
 - ・サービス利用者数：2,386人
- **サービスの満足度(アンケート)**
 - ・満足/とても満足：72%
 - ・継続して欲しい：84%

まん延防止措置期間と重なったが、3,900万DLの乗換案内アプリを活用したこと、短期間でユーザーを獲得できた。利用者からは高い評価と継続を望む声を得られた。

実施結果 (考察) :

利用データの分析から、1ユーザーが複数のサービス・機能を横断的に利用しており、スマートシティアプリとして更なる機能拡充や連携への期待が高まった。
最も評価が高かった「スマートシティカレンダー」では、検索不要の情報提供の有用性や、西新宿を訪れる人々に关心の高いイベントの傾向が明らかになった。
また、取得データの活用により、人の動きの把握や賑わいづくりに活用できると考える。

補足資料：西新宿モード利用者の動向から見えた西新宿の人の動き

スマートシティカレンダーで新たな目的の発見から行動へ

画像で映えるコンテンツに加え
「アート系のアクセスと経路検索」が
上位を占めた

※期間中の掲載イベント数：59件



NO.1

いちごスイーツビュッフェ「ストロベリー・ブーケトス」

【桜・見ごろ】新宿中央公園 桜が満開になった3月下旬、アクセス数が急上昇

ミケル・バルセロ展

体験型リアル謎解きゲーム「DOG ROOM」

オープン・スペース 2021 ニュー・フラットランド

新宿パークタワー ウィンターイルミネーション

東京オペラシティ ウィンターイルミネーション2021



えびそば一幻
新宿店

にケーション・センター（ICC）

えびそば一幻 新宿店

にケーション・センター（ICC）

へぎそば 越佐庵

SOMPO美術館

0 20 40

100

120

アート系イベントの閲覧数とルート検索数が上位を占める。
コロナ禍で精神的な豊かさを求める傾向が増加しているものもあるが、ビジネス利用の多い西新宿ユーザーが、アート系にも感度を持っていると推測できる。

映える画像と「いちごワード」が
ユーザーに刺さった模様



■ モードTOPからの表示

■ 「ここに行く」タップ数

■ MAPからの表示

ピープルカウンターで店舗の混雑状況を可視化！

実証期間中の混雑状況をデータ化！

報道発表や感染者数など

メディア情報に左右される都民心理が見える



ユーザー側へは
混雑の状況を
ポジティブに発信

人数カウントセンサー
(ピープルカウンター)設置の様子

来店者数推移(日別)

※飲酒を目的とした4店舗のデータ

※まん延防止措置期間1/21~3/21



まん延防止措置解除後、
初の週末は、計測開始から
人の動きが最大に！

3/3「まん延防止措置3/21まで」の発表から
人の動きが戻りはじめた